

くらよし

September 9
2010

平成22年9月号

No.1387

今月の特集：第34回倉吉打吹まつり



まつりが好き、
倉吉が好き、
いつまでも

花の倉吉いつまでも

CONTENTS

- 第34回倉吉打吹まつり・・・2～3
- 10月1日、国勢調査を実施・・・4～5
- 「9月10日」は下水道の日・・・6～7
- 第8回前田寛治大賞展・・・8
- ハート・バリアフリー・・・9
- インフォメーション
 ・プラス・・・10～11
- インフォメーション・・・12～15
- あんしんファイル・・・16～17
- 国民健康保険/レッツ!介護予防・・・18
- シナプロ韓国/生涯学習・・・19
- 出かけてみよう・・・20～21
- まちかどピンナップ・・・22～23
- 若者の定住に向けて/人口・・・24

念



言



初



日本で一番あつい夏

開催前日、気温が37℃を超え、鳥取県が全国で一番あつい日を記録。当日も猛暑の中でのオープニングとなりました。参加した人たちは、はじめは気合いと緊張、期待が混じった表情で、どこか落ち着かない様子でしたが、いざ出番となると、あつさを忘れて元気いっぱいに会場を駆けまわりました。

吹



ま



▲新調した山車を引っ張る子どもたち。野球のユニホームを着て元気いっぱい、楽しそう！

▼この日のために踊りの練習を重ねてきた「成徳キッズみつぼし隊」。バッチリ決まってきましたよ！

あ



り



▼2010年打吹天女に選ばれた中村紀子さん(左)と加納由美子さん(右)。これから1年間、倉吉をしっかりとピーアールしていきます。



▲市内の児童(約270人)による金管パレード。日ごろの練習の成果を披露してくれました。



夢回廊(赤瓦)



▼阿波踊りの踊り子が本場徳島からやってきて、打吹まつりを盛り上げてくれました!



2日目の飛天夢広場では、打吹ジャンボリーと称したステージイベントが次々に行われ、バンド演奏や打吹太鼓が会場を盛り上げました。

イベントが終わると約4,800発の飛天花火が打ち上げられ、打吹まつりのフィナーレを飾りました。

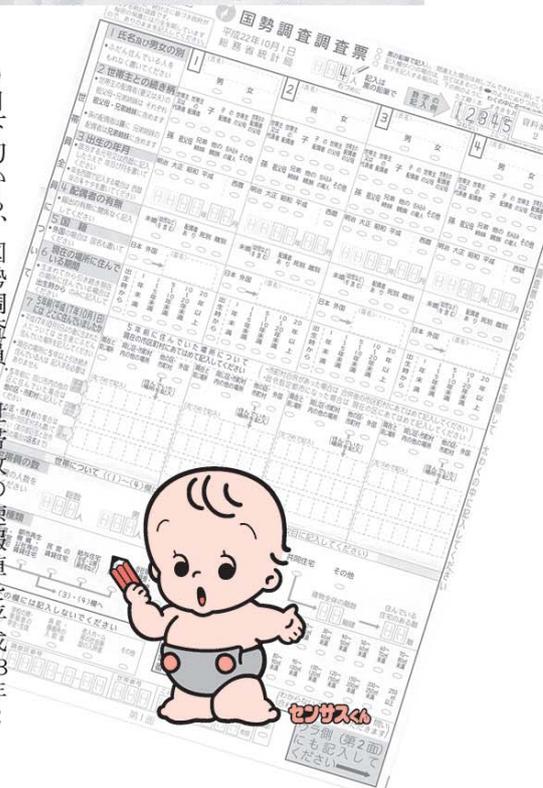




あなたの調査票には、日本の未来がつまっています。

平成22年10月1日、 国勢調査を実施します。

5年に1度、日本に住んでいるすべての人を対象に行う最も基本的な統計調査です。



9月下旬から、国勢調査員が皆さんの世帯を訪問して調査票を配布します。

調査票が手元に届いたら、10月1日現在の皆さんの状況を記入してください。

記入が必要なのは、男女の別、出生の年月、就業状況、通勤・通学地、住居の種類など20項目です。記入した内容は、統計を作成する目的以外に使用することはありません。

調査票の内容は、外部に漏れないよう厳重に管理し、集計後は完全に溶かしますのでご安心ください。

記入した調査票は10月上旬から調査員が回収に伺います。封をした上で渡すか、国勢調査倉吉市実施本部(以下、「実施本部」といいます)に直接郵送してください。

調査の結果は、まず人口や世帯数の速報値を平成23年2月に公表します。その後、男女・年齢別人口、世帯の状況などの詳しい結果を6月から順次公表していきます。

これらの調査結果は、国や地方公共団体で行う政治・行政をはじめ、学術・教育機関・企業など幅広い分野で利用され、私たちの暮らしに役立つ基礎資料として欠かせないものになっています。もし、皆さんから正確な回答がいただけなかった場合、得られた統計が不正確なものとなってしまい、さまざまな政策や将来計画が誤った方向に向かったり、行政の公平性や効率性が失われたりするおそれがあります。

日本の今を知り、よりよい未来をつくるために、国勢調査への正確な回答をお願いします。

【調査の流れ】

1

調査員が皆さんのお宅にお伺いし、調査票を配布します。

普段、日本に住んでいるすべての人が対象です。

調査票の提出方法は選ぶことができます

記入した調査票は、専用の封筒に封をして提出します。また、郵送で提出することもできます。

＜調査員に調査票を渡す際の注意事項＞

国勢調査員は「国勢調査員証」を身につけています。調査票を提出する際は、調査員証で調査員であることを確認してから渡してください。



調査票の提出が確認できない場合、調査員が世帯を再訪問します。

※郵送で提出されると、配達、整理に時間がかかる場合があります。行き違いがあった場合にはご容赦ください。



個人情報 は 厳格に 保護 されます

- 国勢調査では、統計法によって、厳格な個人情報保護が定められています。
- 国勢調査員は、調査票の入った封筒を開封せず、封をしたまま実施本部に提出します。
- 国勢調査に従事する人には、統計法による守秘義務が課せられています。



2

配布された調査票に記入します。

分からない点は、コールセンター、実施本部、または調査員に問い合わせてください。

3

記入した調査票は、封をして調査員に渡すか、郵送提出用封筒(料金受取人払い)で郵送してください。

調査員は、封筒を開封することなく、実施本部に提出します。郵送された封筒は実施本部に届きます。

4

封筒は、実施本部が用意した会場で実施本部職員立会のもと、指導員*によって開封され、調査票の記入漏れや記入誤りなどが確認されます。

調査票に記入漏れなどがあった場合には、確認のため、実施本部から連絡することがあります。

*指導員:総務大臣が任命した非常勤の国家公務員です。

5

独立行政法人「統計センター」で、コンピュータによる集計を行います。

調査票は集計が完了した後、完全に溶かされ、再生紙に生まれ変わります。

【調査についてのご質問・お問い合わせ先】

国勢調査コールセンター

☎ 0570-01-2010 (ナビダイヤル)

(9月11日(土)～10月31日(日)の午前8時～午後9時/土・日・祝日も利用可能)

※一般の固定電話の場合、通話料金は全国一律に市内通話料金で利用できます。

※IP電話・PHSの場合、☎ 03-6738-6677

※通話料金はそれぞれ所定の通話料金となります。

国勢調査倉吉市実施本部(駄経寺町187-1/倉吉交流プラザ内)

☎ 24-5026 / FAX 24-5027

(午前8時30分～午後5時15分/日・月曜日、祝日の翌日は休み)